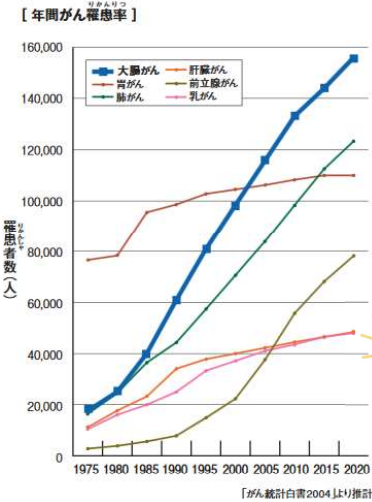




## 大腸内視鏡検査とは

- ・ 肛門から内視鏡を挿入して大腸全体（直腸から盲腸まで）の内部を観察する検査です。
- ・ 大腸内視鏡検査では、大腸全体の内部を鮮明に映し出すことができるため、大腸がんや大腸ポリープなど大腸内にしこりができる病気や、クローン病、潰瘍性大腸炎、ベーチェット病など粘膜に炎症を引き起こす病気の有無を詳しく観察することが可能です。

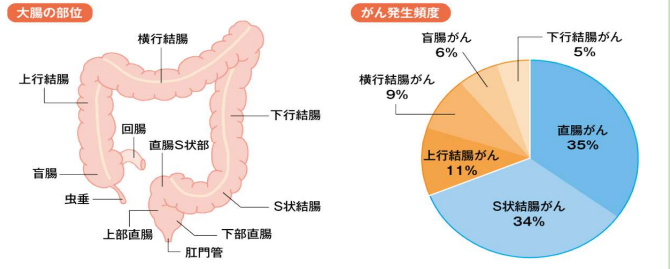


男性は11人に1人  
女性は13人に1人  
大腸がんと診断されています



**初期の段階では、無症状です。  
大腸がんの早期発見のためには、第一に検査を受ける事が大切です。**

## 大腸がん部位別発生率



でも...検査を受けるのは不安だ  
痛いのでは？ 苦しいのでは？ 時間はどれくらいかかるの？  
下剤はどれくらい飲めばいいの？ 食事は何を食べればいいのか？



**不安**

そんな不安を和らげるために、  
パンフレットを使って、  
わかりやすい説明をしています！

- ・ 食事の内容
  - ・ 下剤の服用方法
  - ・ 服用中の注意点
  - ・ 当日の持ち物
- などを詳しく  
まとめています！

- ・ 検査が予定されたら、外来や内視鏡室でオリエンテーションをします。
- ・ 糖尿病の薬や血液をサラサラにする薬を飲まれていないかなど、安全に検査が受けられるように、問診をさせていただきます。
- ・ わからないことや不安なことがあれば遠慮なくお声掛けください。

## 大腸内視鏡検査で大切なこと

- ・ 大腸の中がきれいになっていないと、検査に時間がかかったり、検査が受けられない場合があります。
- ・ 検査前日の食事に注意するほか、腸管洗浄剤を正しく服用するなどの準備が大切です。

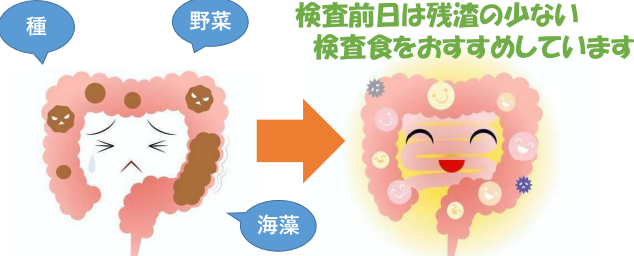


特に注意が必要な  
キシロカインアレルギーや、  
血液をサラサラにする薬などは  
**注意札**を内視鏡装置に貼って  
スタッフ全員で確認できるように  
しています。

力を抜いて  
ください

治療の際には  
音楽を流しています

順調  
ですよ



## 安心して検査が受けられるよう介助します

- ・ 強い緊張・不安状態では、痛みに対して敏感になるだけではなく、腹筋の緊張も強まります。
- ・ 医師の指示のもと、体位変換や腹壁の圧迫を行い、スコープ挿入時の患者様の苦痛を予防したり、軽減できるよう声掛けやタッチングをしています。



**患者様が安心して検査を受けられるよう、  
患者様に寄り添った看護を目標に日々取り組んでいます！**